

# JAPANESE PATENT OFFICE

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: 09090832

(43)Date of publication of application: 04.04.1997

---

(51)Int.Cl.

G03G 21/02  
G03G 15/36

---

(21)Application number: 07241901

(71)Applicant:

FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing: 20.09.1995

(72)Inventor:

MATSUYAMA MAKOTO

---

(54) IMAGE FORMING DEVICE

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To execute a suitable account with respect to a synthesized output image with which an additional image such as an advertising image is added and synthesized in detail.

**SOLUTION:** By a margin area detection part 7, a margin area in an original image read out of an image input part 1 is detected. The advertising image aligned with the margin area is acquired from an advertising image holding part 4 by a control part CT, synthesized with the original image by an image synthesis part 8 and outputted from an image output part 9. On the other hand, when there is no margin area or the margin area is not desired, the original image is outputted as it is. When the instruction of the plural number of sheets is inputted by a selection instruction part CP, the number of sheets when the instructed number of sheet is one is divided by the value of the plural number of copying sheets and the integer part of the value is added to the number of synthesized output images counted by an advertising image copying counter 11. Then, the account is properly distributed with respect to an advertiser and a user based on the added value and the value of the number of sheets of all output images counted by a normal copying counter 10.

---



味した適切な報酬がなされない場合が生ずるという問題点があつた。

10013) そこで、本発明はかかる問題点を除去し、広告画像等の付加画像が付加合成された合成功出力画像に対する適切な報酬をきめ細かく行うことができる画像形成装置を提供することを目的とする。

[問題を解決するための手段] 本発明は、読み取った原画像に付加画像を追加合成した合成功出力画像を出力することができる画像形成装置において、前記付加画像を追加合成した合成功出力画像の枚数と全出力画像の枚数と計数する計数手段と、前記合成功出力画像の出力機能に基づく出力機能条件に対応して前記合成出力画像の枚数を変更する変更手段と、前記計数手段が計数した全出力画像の枚数と前記変更手段が変更した合成功出力画像の枚数とをもとに、前記全出力画像の使用料を前記原画像に対する出力利用者側と前記付加画像の提供者側とに配分する割合を行う制御手段とを備じたことを特徴とする。

10014) [問題を解決するための手段] 本発明は、読み取った原画像に付加画像を追加合成した合成功出力画像を出力することができる画像形成装置において、前記付加画像を追加合成した合成功出力画像の枚数と全出力画像の枚数と計数する計数手段と、前記合成功出力画像の出力機能に基づく出力機能条件に対応して前記合成出力画像の枚数を変更する変更手段と、前記計数手段が計数した全出力画像の枚数と前記変更手段が変更した合成功出力画像の枚数とをもとに、前記全出力画像の使用料を前記原画像に対する出力利用者側と前記付加画像の提供者側とに配分する割合を行う制御手段とを備じたことを特徴とする。

10015) また、本発明における具体的な出力機能条件は、複数の枚数を示す図である。図1において、複写機Cは、画像入力部1、ページモリ2、広告機械連接部3、金額表示部4、報金テーブル5、報金用メモリ6、余白領域検出部7、画像合成部8、面倒出力部9、通常複写カウンタ10、広告複写カウンタ11、及び複写機Cの全体構成を行う制御部CTTを有する。

10016) 画像入力部1は、プラテン上に載置された複写原稿の画像情報を電子データとして読み取る。

10017) 本発明の実施の形態1以下、図面を参照して本発明の第1の実施の形態について説明する。

10018) 図1は、本発明の第1の実施の形態である複写機の構成を示す図である。図1において、複写機Cは、画像入力部1、ページモリ2、広告機械連接部3、金額表示部4、報金テーブル5、報金用メモリ6、余白領域検出部7、画像合成部8、面倒出力部9、通常複写カウンタ10、広告複写カウンタ11、及び複写機Cの全体構成を行う制御部CTTを有する。

10019) 画像入力部1は、プラテン上に載置された複写原稿の画像情報を電子データとして読み取る。

10020) 通常複写カウンタ10は、アドオン上に載置された複写原稿の画像情報を電子データとして読み取る。

10021) 通常複写カウンタ10は、拡大／縮小処理や複写取られた画像情報をヘーペー化して読み取る。

10022) 通常複写カウンタ10は、画像入力部1から読み取られた画像情報をヘーペー化して保持する。

10023) 通常複写カウンタ10は、拡大／縮小処理や複写取られた画像情報をヘーペー化して読み取る。

する広告画像を含む合成功出力画像の百分率に対応して広告複写指數Yを格納するテーブルである。ここで、合成功出力画像の枚数は選択指示部CPによって選択された出力機能に基づき制御部CTTによって変更される。また、広告複写指數Yとは、広告画像を提供する広告提供者に報酬される配分を示す指數であり、複写機Cを利用する利用者に報酬される配分は $(1-Y)$ となる。

[0024] 複写用メモリ6は、広告複写指數Yを用いて算出された広告提供者への報酬情報及び複写機Cの利用者の報酬情報が格納され、これらの報酬情報は、選択指示部CPのディスプレイに表示されるとともに、広告主への請求額として保持される。また、複写機Cが図示しないネットワークを介して接続され、利用される場合、報酬情報は、複ネットワークを介して所定の端末に送出されようにしてよい。

10025) 余白領域検出部7は、画像入力部1が読み取った画像情報を含む合成功出力画像であるか否かを判断する(ステップ104)。広告画像を含む合成功出力画像である場合は、複数の枚数を示す合成功出力画像の枚数が示された条件であることを特徴とする。

10026) 余白領域検出部7が検出した余白領域に基づいて合成された合成功出力画像の枚数を示す複数を、合成功出力画像と広告画像保持部5に保持される広告画像とを余白領域抽出部7が検出した余白領域に基づいて合成する。

10027) 画像出力部9は、ページモリ2に保持されているページ単位の画像情報を元に合成功出力部8で合成された画像情報を読み取り、選択された出力用紙に印出しする。

10028) 画像合成部8は、画像入力部1で読み取った画像情報を複数B/Cの値を1つづめ(ステップ105)、さらに、複数の出力機能が計数した全出力画像の枚数を示す複数NCの値を1つづめ(ステップ106)。一方、広告画像を含まない出力画像である場合は、全出力画像の枚数を示す複数NCの値を1つづめ(ステップ106)。その後、複写処理が終了か否かを判断して(ステップ107)、複写処理の終了でない場合は、ステップ103に移行して複写処理を繰り返す。

10029) 一方、ステップ107において、指示された複写処理が終了した場合、制御部CTTは、複写部Nを1つ進める(ステップ108)。その後、複写部CTTは、合成功出力画像の枚数を示す複数ACを1つ進める(ステップ109)。そして、複数ACを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ110)。この後、複写部CTTは、合成功出力画像の枚数を示す複数ACを1つ進める(ステップ111)。

10030) 10029) 次に、図2のフローチャートを参照して、複写機Cで複数部数の出力指定があった場合における複数部手順について説明する。

10031) まず、制御部CTTは、通常複写カウンタ10が計数する全出力画像の枚数を示す複数NC及び広告金額表示部Cを「0」に初期化する(ステップ101)。その後、複数NCを「1」に初期化する(ステップ102)。

10032) 制御部CTTから所定の複写部数の指定入力が通知されると、制御部CTTは、複数Nの値を二つの複写部

制御部CTTは、広告画像保持部4から、検出された余白領域のサイズで合成功出力画像の枚数が相加変更され、合成功出力画像の枚数は選択指示部CPによって選択された出力機能に基づき制御部CTTによって変更される。このようにして、複写部数の増加に伴う広告効果が算出される。また、広告複写指數Yとは、広告画像を提供する広告提供者に報酬される配分を示す指數であり、複写機Cを利用する利用者に報酬される配分は $(1-Y)$ となる。

10033) さらに、複写部数を考慮しない場合における合成功出力画像の枚数B/Cなる概念を導入し、上述した複数ACの値を、B/C/Nの整数部分とするようとしても1つ進める(ステップ106)。一方、広告画像を含まない出力画像である場合は、全出力画像の枚数を示す複数NCの値を1つ進める(ステップ106)。その後、複写処理が終了か否かを判断して(ステップ107)、複写処理の終了でない場合は、ステップ103に移行して複写処理を繰り返す。

10034) 一方、ステップ107において、指示された複写処理が終了した場合、複写部CTTは、複写部Nを1つ進める(ステップ108)。その後、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ109)。そして、複数ACを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ110)。この後、複写部CTTは、複数ACを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ111)。

10035) 10029) 次に、図3を参照して複写部Nの値を1つ進める(ステップ112)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ113)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ114)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ115)。

10036) 10035) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ116)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ117)。

10037) 10036) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ118)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ119)。

10038) 10037) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ120)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ121)。

10039) 10038) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ122)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ123)。

10040) 10039) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ124)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ125)。

10041) 10040) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ126)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ127)。

10042) 10041) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ128)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ129)。

10043) 10042) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ130)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ131)。

10044) 10043) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ132)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ133)。

10045) 10044) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ134)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ135)。

10046) 10045) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ136)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ137)。

10047) 10046) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ138)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ139)。

10048) 10047) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ140)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ141)。

10049) 10048) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ142)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ143)。

10050) 10049) 次に、複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ144)。複写部Nを1つ進めた場合、複写部CTTは、複数ACを1つ進める(ステップ145)。

合には、合成功出力画像の枚数の増加変更はされず、複写部数の増加に応じて合成功出力画像の枚数が相加変更される。このようにして、複写部数の増加に伴う広告効果が考慮された枚数の増加変更処理がなされることにより、適切な報酬配分が行われる。

10051) もちろん、上述した増加枚数を示す整数 $n$ の算出処理における「2」の箇所は、固定値に限定されるものではなく、複写部数の値に応じて変化させる複数個としてもよい。

10052) さらに、複写部数を考慮しない場合における合成功出力画像の枚数B/Cなる概念を導入し、上述した複写部数の値を、B/C/Nの整数部分とするようとしても1つ進める(ステップ106)。一方、複写部CTTは、複数ACが図示しないネットワークを介して接続され、利用される場合、複数ACは、複ネットワークを介して所定の端末に送出されようにしてよい。

10053) さて、制御部CTTは、複写処理による出力画像が、広告画像を含む合成功出力画像であるか否かを判断する(ステップ104)。広告画像を含む合成功出力画像である場合は、複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。一方、広告画像を含まない出力画像である場合は、全出力画像の枚数を示す複数NCの値を1つ進める(ステップ106)。その後、複数ACの値を、B/C/Nの整数部分とするようとしても1つ進める(ステップ106)。この後、複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10054) 10053) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10055) 10054) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10056) 10055) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10057) 10056) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10058) 10057) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10059) 10058) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10060) 10059) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10061) 10060) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10062) 10061) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10063) 10062) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10064) 10063) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10065) 10064) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10066) 10065) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10067) 10066) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10068) 10067) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10069) 10068) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10070) 10069) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10071) 10070) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10072) 10071) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10073) 10072) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10074) 10073) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10075) 10074) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10076) 10075) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10077) 10076) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10078) 10077) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10079) 10078) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10080) 10079) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10081) 10080) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10082) 10081) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10083) 10082) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10084) 10083) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10085) 10084) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10086) 10085) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10087) 10086) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10088) 10087) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

10089) 10088) 次に、複写部Nを1つ進む場合における合成功出力画像の枚数を示す複数ACの値を1つ進める(ステップ106)。

るが、課金データーブル5には、さらに出力用紙の面積に対する広告写真の面積の百分率に対応する広告複写率 $\alpha$ が格納されている点が異なる。

[0043] ここで、図4のフローチャートを参照して、第2の実施の形態による課金制御手順について説明する。

[0044] 図4において、まず制御部CTは、通常複

写カウンタ1.0が叶数する全出力画像の枚数を示す。

[0045] その後、選択指示部Cから複写指示を受けた後、複写部CTは、合成出力画像あるいは広告画像を含まない出力画像を生成させて、画像出力部9から出

力させる複写処理を行う(ステップ2.0.2)。

[0046] その後、制御部CTは、複写処理による出

力画像が、広告画像を含む合成出力画像であるか否かを

判断する(ステップ2.0.3)。広告画像を含む合成出力

画像である場合は、複数ACの値を1つ進め(ステップ

2.0.4)、出力された広告画像の面積の値を変数E1の

値に加算するとともに、出力された用紙の面積の値を変

数E2の値に加算し(ステップ2.0.5)、全出力画像の

枚数NCの値を1つ進める(ステップ2.0.6)を行

う。一方、広告画像を含まない出力画像である場合は、

(ステップ2.0.6)を行う。その後、複写処理が終了し

たか否かを判断し(ステップ2.0.7)、複写処理が終

しない場合は、ステップ2.0.2に移行して指示された複

写処理を継続する。

[0047] 一方、ステップ2.0.7において、指示され

た複写処理が終了した場合は、合成出力画像

が叶数された用紙面積の累計値である変数E2に対する

広告画像の面積の累計値である変数E1の百分率を求

め、この百分率に対応する広告複写率 $\alpha$ を課金データ

ル5から取得する(ステップ2.0.8、図5)。ここで、

広告複写率 $\alpha$ の値は、用紙面積に対して広告画像の占

める面積が大きい場合は、広告結果が大きいものとし

て、合成出力画像の枚数を加算させる値である。その

後、制御部CTは、変数ACの値に、獲得された広告複

写率 $\alpha$ の値を加算して変数ACの値を変更する(ステ

ップ2.0.9)。そして、全出力画像の枚数NCに対する

合出力画像の枚数ACの百分率を算出し、課金データ

ル5を参照して、算出した百分率に対応する広告複写指

数 $\beta$ を獲得し、広告提供者に課金情報を算出する(ステップ2.1

0)。そして、これらの課金情報を課金用メモリ6に格

納する(ステップ2.1.1)。

[0048] このようにして課金用メモリ6に格納され

た課金情報をもとに、複写機Cの利用者及び広告提供者に対する料金請求がなされる。

[0049] なお、上所述した第1及び第2の実施の形態においては、毎回の複写処理毎に合成出力画像に相当する枚数、例えば整数部 $\alpha$ あるいは広告複写率 $\beta$ を算出するようにしているが、定期的、例えば日、週、月毎に複数枚あるは広告複写率 $\beta$ を求めて、適切な課金配分を行いうようにしてもよい。

[0050] また、上述した第1及び第2の実施の形態によって生じる複写枚数あるいは広告画像の面積等に基づいた広告効果の変化に伴う合成出力画像の枚数が適切に変更されるようすればよい。

[0051] [発明の効果] 以上詳細に説明したように、本発明では、計数手段が原稿画像に付加画像を追加合成した合成出力画像の枚数と全出力画像の枚数とを計算し、变更手段が、合成出力画像の出力臨界に基づく出力臨界条件に対応して前記合成出力画像の枚数を変更し、制御手段が、前記計数手段が叶数した全出力画像の枚数と前記変更手段が変更した合成出力画像の枚数とをもとに、前記出力画像の使用料を前記原稿画像の出力利用料と前記付加画像の使用料とに配分するという定量的な制御を行いうようにしているので、該出力画像の使用料の課金分配が出力臨界に応じて適切に行われるという利点を有する。

[0052] 特に、出力臨界条件を、複数の出力部が指示された場合における合成出力画像の出力用紙に対する条件とし、あるいは、合成出力画像の出力用紙に対する付加画像の面積は、することにより、付加画像を付加した効果例えば付加画像が広告画像である場合における広告効果が考慮されて、適切な課金分がなされるという利点を有する。

[図面の簡単な説明]

[図1] 本発明の第1の実施の形態である複写機の構成を示す図。

[図2] 複写部の出力指定があった場合における複写制御手順を示すフローチャート。

[図3] 課金データーブル5に格納された、全出力画像枚数に対する合成出力画像枚数の百分率と広告複写指数との関係を示す図。

[図4] 広告画像の面積を考慮した課金制御手順を示すフローチャート。

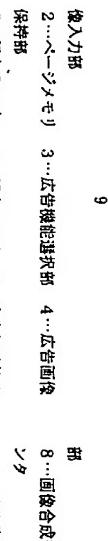
[図5] 課金データーブル5に格納された、出力用紙に対する広告画像の面積の百分率と広告複写率 $\alpha$ との関係を示す図。

[図6] 従来の全出力画像枚数に対する合成出力画像枚数の百分率と広告複写指数との関係を示す図。

像入力部  
2…ページメモリ 3…広告機器選択部 4…広告画像  
保持部  
5…課金データーブル 6…課金メモリ 7…余白領域検出  
ノン

8…画像合成部 9…画像出力部 10…通常複写カウ

ンタ  
11…広告複写カウンタ



面積百分率	課金データーブル5に格納された複写率(%)
0%~10%	0
10%~20%	0.1
20%~30%	0.2
30%~50%	0.4
50%~70%	0.5
70%~100%	0.6

面積百分率	課金データーブル5に格納された複写率(%)
0%~10%	0
10%~20%	0.1
20%~30%	0.2
30%~50%	0.4
50%~70%	0.5
70%~100%	0.6

面積百分率	課金データーブル5に格納された複写率(%)
0%~10%	0
10%~20%	0.1
20%~30%	0.2
30%~50%	0.4
50%~70%	0.5
70%~100%	0.6

面積百分率	課金データーブル5に格納された複写率(%)
0%~10%	0
10%~20%	0.1
20%~30%	0.2
30%~50%	0.4
50%~70%	0.5
70%~100%	0.6

[図4]

